

令和3年度 こども園における自己評価

※今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に行かせる方向で記入してください。

【記入方法】

- ・A、B、C、Dの4段階評価です。該当する欄に○を付けてください。
- ・項目ごとに、意見・改善策を記述してください。

- A：たいへんよい
 B：よい
 C：一部検討を要する
 D：改善を要する

項目	内容	評価				取り組み状況及び課題
		A	B	C	D	
教育・保育理念	(1) 理念や基本方針が職員に周知されているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> ・研修などを通して理解を深めている。 ・玄関、ホームページ、入園説明や行事を通して伝えている。 ・園長より定期的な話をされている。
	(2) 理念や基本方針が利用者に通知されているか。	○				
	(3) 理念や基本方針に基づいた教育保育がおこなわれているか。	○				
	(4) 一人一人の子どもの人格を尊重した教育保育について共通の理解をもっているか。	○				
教育保育の計画	(1) 社会状況や子どもの実態、地域性を考慮し、必要に応じて教育保育課程の見直しを行っているか。		○			<ul style="list-style-type: none"> ・空クラスの計画を見る(検討する)機会が必要と思う。 ・コロナ禍でも対策をとりながら開催できた行事もあったので良かった。コロナ禍でもできるよう見直しをしている。
	(2) 指導計画は、乳幼児の心身の発達を踏まえ、入園から終了までの長期的な視野を持って充実した生活が展開できるように配慮し作成されているか。		○			
	(3) 子どもの生活が豊かになるように行事を精選し、子どもの発達を踏まえて、その内容や実施の仕方について見直しを行っているか。	○				
子どもの発達援助	(1) 子ども一人一人の健康状態や発達の状態を把握し、職員間にて共有されているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> ・申し送りやミーティングなどで、クラスのことを職員全員で共有することが出来ている。職員間で連携して共有している。 ・情報の共有がスピーディーに出来ている(クラス内では) ・空と花で感染症発症状況が把握できていない。(その時の受け入れや保護者対応の仕方など) ・常に子どもの思いに心と目を向けられるように心を配りたい ・無理なく楽しく食事が取れるように、各々がしっかり考えていると感じる。 ・食育委員会で意見交換できたり、離乳食は個別に対応をしてもらってる。 ・子ども達がしたいあそびを選んだり出したり、ゾーンを作って遊んでいる。 ・すぐ手に取れる場所に玩具を置いたり、興味のある手作り玩具を使っていた。
	(2) 子どもが安定感をもって過ごし、自分の気持ちを安心して表すことができるよう留意しているか。	○				
	(3) 子どもに相応しい食生活が展開されるように、食事について見直しや改善を行っているか。	○				
	(4) 子どもが食事を楽しむことができる工夫をしているか。	○				
	(5) 子どもが主体的に活動できるような、人的・物的環境が整備されているか。		○			
	(6) 子どもが一人一人を受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われているか。	○				
	(7) 保護者の生活形態を反映した子どもの在園時間の長短、入園時期や登園日数の違いを踏まえ、子ども一人一人の状況に応じた工夫が行われているか。	○				
	(8) 障がいのある子どもが安心して生活できる保護者環境が整備され、教育保育の内容や方法に配慮されているか。		○			
	(9) 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、教育保育の内容や方法、保護者との関りに配慮されているか。	○				
保護者に対する支援	(1) 子どもの発達や教育保育などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> ・コロナもあり、面談や懇談会などの機会が少なくなり、登降園の時間だけでは足りないと感じる。リモートで面談するなど、話せる機会を増やすことは考えたい。
	(2) 虐待に対応できるか園内の体制(医療機関、児童相談所など専門機関との連携)の下、不適切な療育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び予防に努めているか。	○				
	(3) 地域の子育ての拠点として「こども園の開放」「相談・援助」「交流の場の提供」「情報の提供」の支援を行うよう努めているか		○			

項目	内容	評価				取り組み状況及び課題
		A	B	C	D	
教育保育を支える組織的基盤	(1) 感染症やその他の疾病の発生予防に努め、看護師の専門性を活かした対応を図っているか	○				<ul style="list-style-type: none"> • ほげんだよりで家庭に配布し、予防の方法などを伝えている。 • 感染症の発生状況を掲示・玩具の消毒 • アレルギーは、何度も確認をして間違えのないよう努めている。席順の工夫もしている。 • 避難訓練は毎月行ってきて取り組んでいる。 • 定期的な安全点検も大切。防災グッズを備えるべき。(さすまた、催涙スプレーなど) • 津波に関する訓練が必要。 • 職員を信じてほしい。行事の進め方や保育など、見守ってほしい。 園内研修で資質の向上に努めている。
	(2) 体調不良、アレルギー疾患等をもつ子どもに対し、適切な対応が行われているか	○				
	(3) 避難訓練・安全点検・不審者侵入防止訓練等、子どもの安全確保のための適切な対応が行われているか	○				
	(4) 地震などの自然災害に対する防災対策は行われているか。	○				
	(5) 施設長がリーダーシップを発揮し、職員が教育保育の内容の充実と質の向上を図れるよう努めているか	○				
	(6) 研修等、教育保育の質の向上を図るべく、自己研鑽への取り組みを積極的に行っているか	○				
	(7) 事業計画が職員に周知されているか		○			
	(8) 事業計画が利用者に周知されているか		○			
	(9) 守秘義務の順守が全職員に周知され、守られているか	○				
	(10) 個人情報を適切に取り扱うとともに、保護者の苦情に対し、早期解決を図るよう努めているか	○				
	(11) 苦情解決の仕組みが確立され、保護者等に十分に周知・機能しているか	○				
	(12) 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備しているか		○			
	(13) 保育教諭等が主体的に自己評価に取り組み、教育保育の改善が図られているか		○			
	(14) 評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施しているか		○			
分掌体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか		○			<ul style="list-style-type: none"> • グループにより係や分担はできている。
	(2) 職務内容が明確で協働できる体制になっているか	○				
	(3) 職員の配置は適材・適所か。	○				
	(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か	○				
運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的にすすめているか		○			
	(2) 教職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく園の運営に関わっているか		○			
	(3) 打ち合わせ回数、時間、内容は適切か	○				
学年・学級経営	(1) 学年目標は、保育・教育目標や重点目標に基づいて設定しているか	○				
	(2) 学年目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか	○				
	(3) 学年目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設置しているか	○				
	(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか	○				
	(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか	○				
	(6) 評価、資料（諸記録）を集積しているか		○			

項目	内容	評価				取り組み状況及び課題
		A	B	C	D	
研究・研修	(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			
	(2) 研究の成果を日常の成果に生かし、幼児の育ちに反映させているか。		○			
	(3) 研究の実践による幼児理解が深まりを見せているか。		○			
	(4) 各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。		○			
情報について	(1) 幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。		○			
	(2) 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○				
	(3) 各表簿は適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○				
施設・設備	(1) 園舎・園庭の施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			
	(2) 遊具・用具・教材等を、活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板・掲示場所等を適正かつ適切に活用しているか。		○			
出納経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
小学校との交流・連携	(1) 年間交流計画は、保育・教育目標や課題に沿って保幼小接続カリキュラムを作成し、連携しているか。		○			今年度も引き続き新型コロナウイルス感染防止対応で、対面での情報交換が難しかった。園児との交流の方法も今後の課題である。
	(2) 小学校の児童と触れ合う中で、幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・指導を行っているか。		○			
	(3) 職員同士が、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。		○			
子育て支援の推進	(1) 地域に住むことも同士、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。(ひろばの開設)		○			
	(2) 子育てについて、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。(保護者講演会など)		○			
	(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。(個人面談や電話相談など)		○			
情報の発信	(1) 園だより・クラスだより、ホームページ等で園の情報を発信しているか。		○			
	(2) 行事や子育て支援事業等を、地域や他校種に対して周知しているか。(ブログやホームページでの紹介を含む。)		○			
外部評価	(1) 評議員の意見を園運営に反映しているか。		○			
	(2) 地域や保護者の意見を園運営に反映しているか。			○		